

専 門 教 養
令和 7 年 7 月
60分

受 験 教 科 等
特別支援学校 美 術

注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、14ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号**を記入し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名**を記入してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 この問題は、**教科等に関する問題** **1**、**特別支援教育の専門に関する問題** **I** の各問題から構成されています。
- 9 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 10 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 11 問題の内容についての質問には一切応じません。

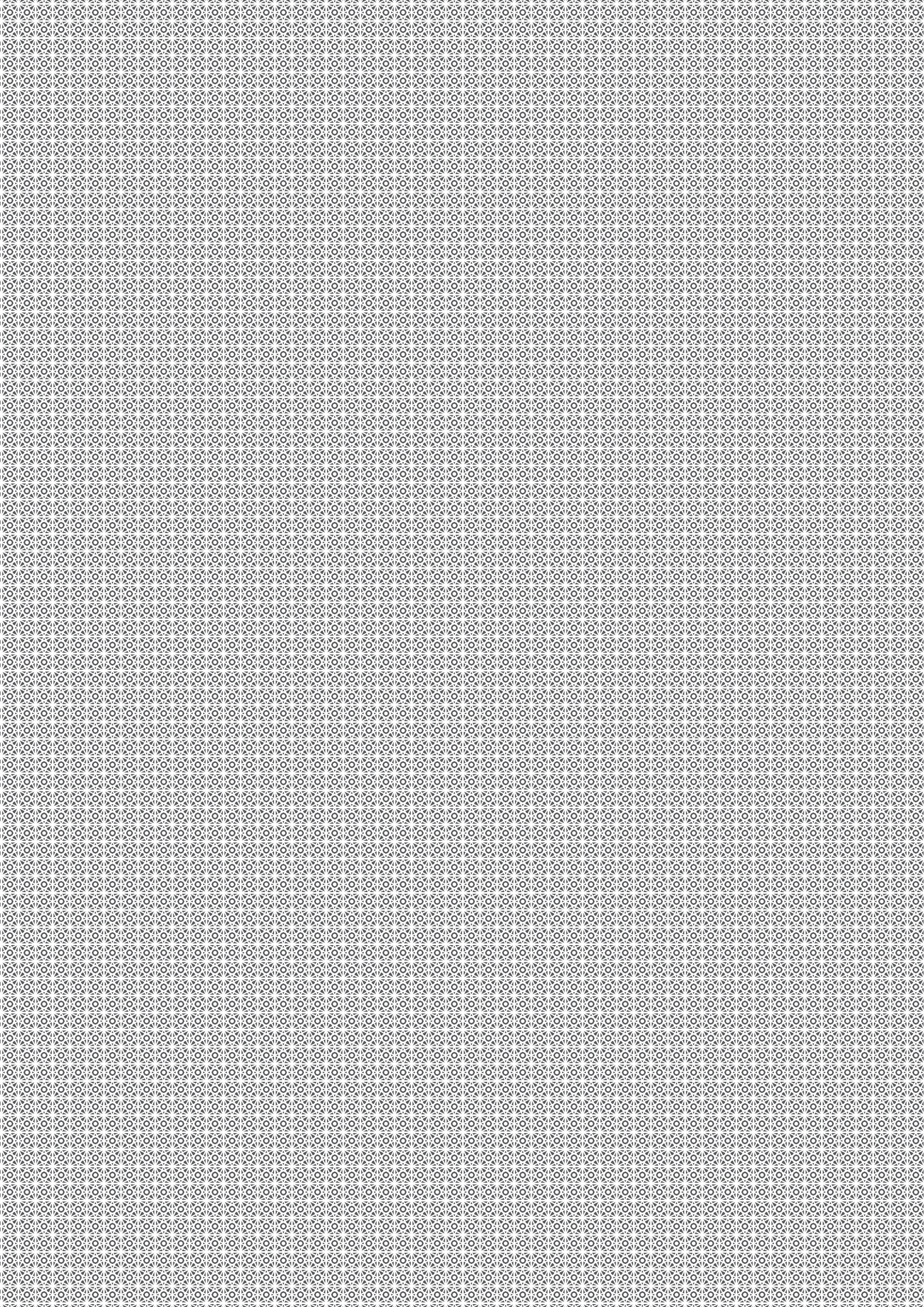
解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 2 「解答番号は **1** 。」と表示のある問に対して、**3**と解答する場合には、次の(例1)のように解答番号 **1** の解答欄の③にマークしてください。

(例1)

解答 番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



問題中に示した図については、特にことわりがなくても、原作となる作品の一部である場合や、必要に応じて部分的に修正を加えてある場合がある。

教科等に関する問題

1 次の各問に答えよ。

〔問 1〕 木の種類と特徴に関する記述として適切なものは、次の **1**～**4** のうちのどれか。解答番号は **1**。

- 1 スギは、広葉樹であり、広葉樹としては比較的柔らかく加工しやすく、特に鎌倉彫で使われることが多い。辺材の色は黄色がかったクリーム色で、心材の色は赤味がかっている。
- 2 ホオノキは、広葉樹であり、堅すぎず柔らかすぎず使い勝手がよく、版画の版木や彫刻など幅広い用途で使われる。心材の色は緑黄色から緑褐色で、辺材の色は白っぽい。
- 3 ヤマザクラは、針葉樹であり、柔らかく加工しやすく、柱などの建築材や樽など幅広い用途で使われる。心材の色は黄色を帯びた赤褐色で、辺材の色は白っぽい。
- 4 カツラは、針葉樹であり、程よい堅さで加工しやすく、浮世絵の版木や和菓子の型などに使われる。心材の色は黄色、緑色、薄いピンクが点在している。

〔問 2〕 ピクトグラムに関する記述として適切なものは、次の **1**～**4** のうちのどれか。解答番号は **2**。

- 1 神聖文字とも呼ばれ、古代エジプトで使用された象形文字である。
- 2 情報が直感的に伝わるように、視覚的な図で情報を表したものである。
- 3 文字の書体や大きさ、書体の組合せや配列などのデザイン上の構成や表現のことである。
- 4 企業や商品名などの文字を、個性的にデザインしたものである。

〔問 3〕 次の作品において、遠近感を表現する際に用いられた絵画の技法として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 一点透視図法
- 2 二点透視図法
- 3 三点透視図法
- 4 空気遠近法

〔問 4〕 絵画の表現技法に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 スtringは、絵の具をつけた糸を二つ折りにした紙の間にはさんで、糸を引いて模様を出す方法である。
- 2 フロッタージュは、クレヨンで絵や図柄を描き、その上から水彩絵の具で彩色する方法である。
- 3 バチックは、印刷物や布など絵柄のあるものを好きな形に切り抜くなどして、画面に貼り付ける方法である。
- 4 コラージュは、凹凸のあるものの上に薄い紙をあてて、鉛筆やクレヨンなどでこすり、形を写し出す方法である。

〔問 5〕 銅版画の技法に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 ドライポイントとは、版面に松やにの粉末をまき、熱して版面に定着させ、腐食液に浸けて松やにが付着していないところを腐食させて面で調子をつくる技法である。松やにの粒子の大小や、腐食時間の長短によりグラデーションの表現もできる。
- 2 アクアチントは、ビュランと呼ばれる刃物で版に直接線を彫って図柄を作る方法である。彫った溝の断面はV字型をしており、その両側のまくれをスクレーパーで削り取るため、非常に細く鋭い線を表現できる。
- 3 エッチングは、グラウンドをあらかじめ塗った版をニードルでひっかくようにグラウンドをはがしながら描画し、腐食液に浸して露出した銅の線を腐食する技法である。腐食時間の長短によって線の強弱を表現できる。
- 4 エングレーヴィングは、銅板を直接ニードルなどで傷をつけて図柄を作る技法である。彫ったときにできるまくれを除去しないため、まくれにインクがたまり、にじみのある柔らかい線を表現できる。

〔問 6〕 材料や用具の管理に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 使用中にかんなを置く場合は、刃を傷めないように下端を下に向けて置く。
- 2 電動糸のこぎりの刃をつけたり外したりする時は、プラグをコンセントに差したままにしておく。
- 3 油絵の具を使用した後の筆は、水に入れ絵の具をよく落とし、石けんをつけて洗い、乾性油でよくすすぐ。
- 4 制作途中の土粘土の作品は、濡らした布を絞って巻き付けた後、ビニール袋で包んでおく。

〔問 7〕 次の記述は、ある芸術家に関するものである。この芸術家の作品として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 7。

1814年、ノルマンディー地方の農家に生まれる。写実主義絵画を代表する画家で、農民画家と呼ばれた。1849年にバルビゾンに移住し、農民の生活と労働を主題とする作品を本格的に描き始める。代表作に「種をまく人」がある。

1

2

3

4

〔問 8〕 次の作品の作者に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

8

 。

- 1 1730年に京都に生まれる。画の師は高田敬輔とされる。強烈な色彩を用いた作品や、荒々しい筆致の水墨画などを数多く残し、その画風は当時、奇怪なものと評された。代表作に「群仙図屏風」がある。
- 2 1539年に能登に生まれる。信春と名乗って絵師をしていたが、30歳を過ぎて上京し、長谷川派を率いて、狩野派のライバルとして頭角を現した。華麗な障壁画や枯淡な水墨画にも優れた。代表作に「松林図屏風」がある。
- 3 1733年に丹波国に生まれる。京都に出て絵を学び、眼鏡絵の制作を通して遠近法などの技法を学んだ。写生を重視し、付立という技法を用いて「雪松図屏風」を描いた。
- 4 1723年に京都に生まれる。幼くして書を学び神童と賞され、絵画では中国の画風や作品を独学し、やがて大幅なアレンジを加えて独自の画風を確立した日本文人画の大成者の一人である。代表作に「楼閣山水図屏風」がある。

〔問 9〕 次の作品の作者として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

9

 。

- 1 アリスティド・マイヨール
- 2 アルベルト・ジャコメッティ
- 3 フランソワ・ポンポン
- 4 オシップ・ザッキン

〔問10〕 次の作品に関する記述として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は

10。

- 1** 法隆寺金堂にあり、止利仏師の作で、銅造、鍍金、中尊の高さ約87.5cm、7世紀の釈迦三尊像である。
- 2** 唐招提寺金堂にあり、脱活乾漆造、漆箔、高さ300cm以上、8世紀の廬舎那仏坐像である。
- 3** 東大寺戒壇院にあり、塑造、彩色、高さ約165cm、8世紀の四天王立像の増長天像である。
- 4** 平等院鳳凰堂にあり、定朝の作で、木造、漆箔、高さ約278.8cm、11世紀中頃の阿弥陀如来坐像である。

〔問11〕 次の建造物に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

11。

- 1 紀元前 1 世紀頃に建てられた、フランスにある橋で、長さ約275m、高さ約49mの
ガール水道橋である。
- 2 1622年に完成した、ポルトガルにある橋で、イベリア半島で最長である全長約7km
のアモレイラの水道橋である。
- 3 1 世紀頃に建てられた、スペインにある橋で、長さ約700m、高さ約30mのセゴビア
の水道橋である。
- 4 1345年に完成した、イタリアにある橋で、かつては肉屋などで賑わっていたが、1593
年以降は貴金属店のみが並ぶ、ヴェッキオ橋である。

〔問12〕 我が国に建てられた門に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。

解答番号は

12

 。

- 1 東照宮陽明門は、四脚門、切妻造、前後軒唐破風付、檜皮葺の門であり、桃山時代に建築された。この門はもと聚楽第の一門であったものを、秀吉が村上周防守に与え、周防が寄付したものと伝えられている。各部には壮麗で自由奔放な彫刻が施されている。
- 2 崇福寺第一峰門は、入母屋造、四方軒唐破風付、銅瓦葺、左右袖塀付の門であり、江戸時代に建築された。1634年に徳川家光の命で、甲良豊後守宗広を大棟梁として社殿の改造に着手し、1636年に完成した。門から本殿に至る一郭は、装飾に全力を注いでおり、極彩色の彫刻が多数飾られている。
- 3 東大寺南大門は、入母屋造、本瓦葺の門であり、鎌倉時代に建築された。平氏の焼打によって灰燼に帰した東大寺の復興に際して建立された伽藍の遺構で、1199年に重源により再建された。壮大な二重門で、重源が宋から伝えた大仏様の代表的遺構であり、左右両脇の間には国宝の金剛力士像が置かれている。
- 4 大徳寺唐門は、四脚門、入母屋造、本瓦葺の門であり、江戸時代に建築された。1644年に檀首林仁兵衛による建立と伝えられる。各部材は中国で工作し、これを舶載して現地に運び建築したといわれる。複雑な中に統一感のある組物は他に例を見ないものであり、明末清初の建築様式を伝える遺構である。

特別支援教育の専門に関する問題

I 次の各問に答えよ。

- 〔問 1〕 次の記述は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領特別活動に関するものである。
記述中の空欄 **ア** ～ **ウ** に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の
1～4 のうちのどれか。解答番号は **13**。

小学部又は中学部の特別活動の目標、各活動・学校行事の目標及び内容並びに指導計画の作成と内容の取扱いについては、それぞれ小学校学習指導要領第6章又は中学校学習指導要領第5章に示すものに準ずるほか、次に示すところによるものとする。

- 1 学級活動においては、適宜他の学級や学年と合同で行うなどして、少人数からくる種々の制約を解消し、活発な **ア** が行われるようにする必要があること。
- 2 児童又は生徒の経験を広めて積極的な態度を養い、社会性や豊かな人間性を育むために、**ア** を通して小学校の児童又は中学校の生徒などと **イ** を行ったり、地域の人々などと活動を共にしたりする機会を積極的に設ける必要があること。その際、児童又は生徒の障害の状態や特性等を考慮して、活動の種類や時期、実施方法等を適切に定めること。
- 3 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、内容の指導に当たっては、個々の児童又は生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に **ウ** を定め、具体的に指導する必要があること。

- | | | |
|------------------|-------------------|-------------------|
| 1 ア 集団活動 | イ 交流及び共同学習 | ウ 指導の重点 |
| 2 ア 集団活動 | イ 指導の重点 | ウ 交流及び共同学習 |
| 3 ア 指導の重点 | イ 交流及び共同学習 | ウ 集団活動 |
| 4 ア 指導の重点 | イ 集団活動 | ウ 交流及び共同学習 |

〔問 2〕 特別支援教育に関する記述として、法令に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 14。

- 1 特別支援学校には、幼稚部、小学部、中学部及び高等部を置かなければならないが、特別の必要のある場合においては、そのいずれかのみを置くことができる。
- 2 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校においては、疾病により療養中の児童及び生徒に対して、特別支援学級を設けることはできないが、教員を派遣して教育を行うことができる。
- 3 特別支援学校は、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする。
- 4 特別支援学校の幼稚部の教育課程その他の保育内容、小学部及び中学部の教育課程又は高等部の学科及び教育課程に関する事項は、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準じて、各都道府県の教育委員会が定めるため、文部科学大臣は定めることはない。

〔問 3〕 障害者の権利に関する条約の第二条に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 15。

- 1 「意思疎通」とは、言語、文字の表示、点字、触覚を使った意思疎通、拡大文字、利用しやすいマルチメディア並びに筆記、音声、平易な言葉、朗読のことであり、その他の補助的及び代替的な意思疎通の形態、手段及び様式は含まない。
- 2 「障害に基づく差別」とは、障害に基づくあらゆる区別、排除又は制限であって、政治的、経済的、社会的、文化的、市民的その他のあらゆる分野において、他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を認識し、享有し、又は行使することを害し、又は妨げる目的又は効果を有するものをいい、あらゆる形態の差別は含まない。
- 3 「合理的配慮」とは、障害者が他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過度の負担を課すものをいう。
- 4 「ユニバーサルデザイン」とは、調整又は特別な設計を必要とすることなく、最大限可能な範囲で全ての人が使用することのできる製品、環境、計画及びサービスの設計をいう。ユニバーサルデザインは、特定の障害者の集団のための補装具が必要な場合には、これを排除するものではない。

〔問 4〕 視覚器の部位に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 16。

- 1 角膜は、直径約10～12mm、厚さ約1mmの円柱状の膜である。眼球の外層である眼球線維膜の前6分の1の部分である。
- 2 虹彩は、水晶体の前方に伸びる膜状組織で、眼内に入る光の量を調節する。虹彩の中央の開口部が瞳孔である。
- 3 毛様体は、内部に毛様体小帯を有し、毛様体筋と呼ばれる細い糸が出て、水晶体に付着している。
- 4 水晶体は、直径約9mm、厚さ約4～5mmの透明な凹レンズで、水晶体の厚さが変わることによって焦点距離が変わり、遠近調節が行われる。

〔問 5〕 聴覚障害のある児童・生徒に対する指導内容に関する記述として、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 令和3年6月)に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 17。

- 1 聴覚障害のある子供にとって、話し言葉を聞き分けたり、明瞭に発音したりすることは、困難性が低く、補聴器等の性能の向上、人工内耳の普及、早期からの教育的対応の効果により、聴覚活用の可能性が広がっている。
- 2 言葉の習得は、単に名称を理解することだけでなく、人との関わりを深めることや、知識の習得や思考力の伸長などにつながるため、子供の発達の程度に応じた段階的な言葉の指導が必要である。
- 3 聴覚障害のある子供の場合、視覚的な手掛かりを中心に判断することがある。このため、相手の言動や起こった出来事の流れに関係なく、相手の意図や感情などを判断することを指導する必要がある。
- 4 補聴器や人工内耳を装用していれば、音や音声を完全に聞き取れるので、補聴援助機器を活用して聞き取りやすくするといった補助手段の活用に関する指導は必要ない。

〔問 6〕 知的障害のある児童・生徒に対する指導の形態に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 18。

- 1 遊びの指導は、衣服の着脱や食事、排泄、手洗いや洗面などの衛生面での生活動作など、ADLを扱うことに強みを発揮する指導の形態である。特に、学校での生活の中で自然な形で学習課題を組み込むことが求められている。
- 2 生活単元学習は、特に就学前の時期からの学習経験を小学部以降の学校生活につなげる上で、遊びを中心とした指導の形態である。特に、身体活動を多く取り入れた遊びや、人間関係の形成を主なねらいとした遊びの指導を計画することが求められる。
- 3 日常生活の指導は、子供の生活課題を解決することなどをねらいとして、その単元で扱うテーマのもとに、生活に即したさまざまな学習課題を関連付けて展開する指導の形態である。児童・生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組織的・体系的に経験することによって、自立や社会参加のために必要な事柄を実際の・総合的に学習するものである。
- 4 作業学習は、作業活動を中心として、働く意欲や将来の職業生活、社会自立などをテーマとして学習を展開する指導の形態である。作業学習で扱われる作業活動の種類としては、農耕、園芸、紙工、木工、縫製、織物、金工、窯業、セメント加工、印刷、調理、食品加工、クリーニング、事務、販売、清掃、接客などがある。

〔問 7〕 肢体不自由のある児童・生徒に対する摂食指導に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 19。

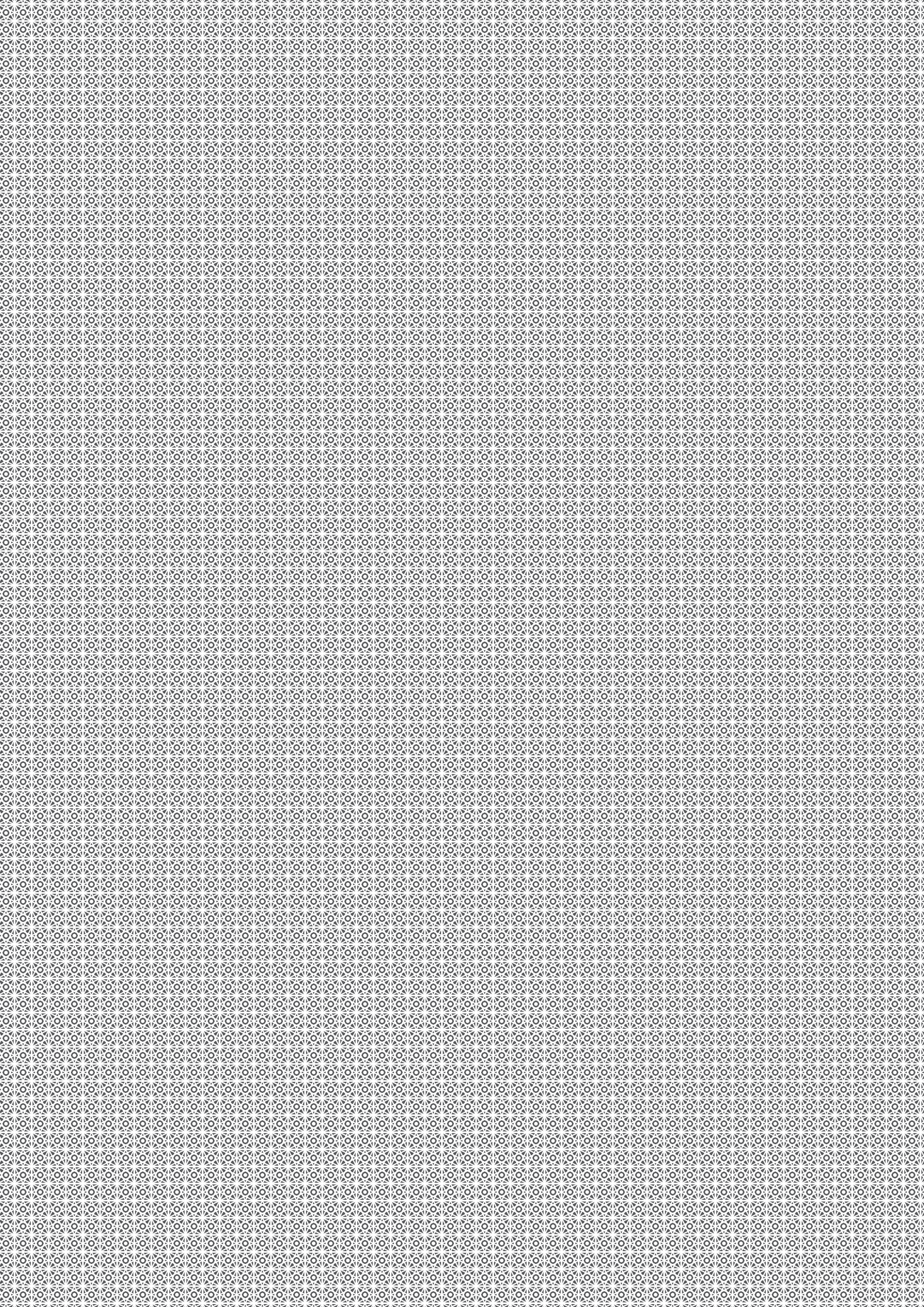
- 1 体幹と頭部を安定させ、各部の関節を適度な角度に屈曲させ、リラックスした姿勢をとる。
- 2 未定頸で摂食嚥下機能の未熟な子供は、体幹を倒したほうが摂食指導を行いやすい。体幹の角度にかかわらず、頸部は軽く後屈した姿勢をとる。
- 3 椅子座位で自食する場合は、机の高さは、胸よりも上の位置とする。
- 4 椅子座位で自食する場合は、椅子に座ったときに、腰、ひざ、足首は90度に曲がった状態で、足底を床から浮かせるようにする。

〔問 8〕 疾病に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

20

 。

- 1 気管支喘息とは、発作的な気管支の狭窄による呼吸困難を繰り返す疾患である。呼吸困難症状には咳嗽、喘鳴などがある。治療薬として、吸入ステロイド薬がある。
- 2 血友病とは、血液凝固因子の過剰による血液凝固障害、出血傾向をきたす疾患である。症状は皮下出血、口腔内出血、関節内出血などの出血症状である。治療は、血液凝固因子を、注射薬によって定期的に補充することであり、通常生涯にわたって必要である。
- 3 てんかんとは、発作的に脳の神経細胞に異常な電氣的興奮が起こり、その結果、意識、運動、感覚などの突発的な異常を来す病気である。発作は、脳全体が異常興奮する部分発作や、脳の一部分が興奮して起こる全般発作がある。治療は、薬物療法が主体であり、抗てんかん薬の服用により、発作をコントロールする。
- 4 ネフローゼ症候群とは、大量の蛋白尿により血清蛋白が減少する疾患で、むくみを認めることが多い。小児では特発性ネフローゼ症候群が90%を占め、原因は不明である。好発年齢は3～6歳の幼児期で男子に多い。治療薬として、ステロイド薬が有効であり、一旦寛解すれば再発を繰り返すことはない。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号（－）が入ります。次の(1)～(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1～9、0の数字又は符号（－）のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の（例2）のようにマークします。

(例2)

解答 番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の（例3）のように

マークします。

(例3)

解答 番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、 2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

問題番号			解答 番号	正答	配点	備考
大問	小問					
1	問1		1	2	5	
	問2		2	2	5	
	問3		3	1	5	
	問4		4	1	5	
	問5		5	3	5	
	問6		6	4	5	
	問7		7	3	5	
	問8		8	3	5	
	問9		9	3	5	
	問10		10	4	5	
	問11		11	1	5	
	問12		12	3	5	
I	問1		13	1	5	
	問2		14	3	5	
	問3		15	4	5	
	問4		16	2	5	
	問5		17	2	5	
	問6		18	4	5	
	問7		19	1	5	
	問8		20	1	5	